

★調査資料★

包装分野からみたバイオプラスチックの開発動向2021

バイオプラスチック関連の調査資料として、「包装分野からみたバイオプラスチックの開発動向2021」を3月に発刊しました。

予約特価での受付を開始しましたので、ご要望がありましたら、ご用命ください。

- ①発刊：2021年3月
- ②価格：93,500円(本体価格85,000円+消費税)、
- ③体裁：A4版、約120ページ
- ④概要：バイオプラスチックの世界及び国内の最新市場動向やバイオプラスチック材料を各種材料別に有力企業及び注目企業の動向を調査まとめた資料となります。又、付録として、日本バイオプラスチック協会とEuropean Bioplasticsの名簿と取り扱いバイオプラスチック材料リスト、海外の各種国際展示会での出展社リスト(材料とHP:URL)を添付する予定です。

PPS 情報担当者行き

「包装分野からみたバイオプラスチックの開発動向2021」申込書

(株)東洋紡 P P S 下記共通 e-mail に送信をお願い致します。

東洋紡 PPS : semi@toyobo-pps.co.jp

貴社名				申込日	
住所	〒				
TEL			FAX		
所属			役職		
フリガナ 氏名			E-mail		
冊数	冊				

◆お問い合わせ先：(株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス 大阪
〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目1番16号 フジタ東洋紡ビル 4階
TEL 06-6348-1363 情報担当者宛 e-mail: semi@toyobo-pps.co.jp

【お客様情報の取扱いについて】

ご記入事項は、今回のお申込確認などの事務処理、弊社および東洋紡グループ会社からのご案内のみに利用いたします。ただし、他社出版物で、弊社が取次販売する為に版元からの要請があった場合は、会社名情報のみ開示することがあります。

もくじ

はじめに

i. バイオプラスチックの市場動向

1. 世界のバイオプラスチックの生産能力推移
2. 材料別生産量
3. 用途別生産量

ii. 国内のバイオプラスチックの動向

1. 生分解性と非生分解性ポリマーの需要推移
2. 生分解性のポリマー別国内需要予測
3. 非生分解性のポリマー別国内需要予測
4. バイオプラスチックの用途別需要量
5. バイオプラスチック関連の認証制度、認証マークについて
6. 有機資源協会バイオマスマーク取得製品

iii. バイオプラスチックの材料動向

PLA

- ・Natur Works LLC
- ・ToTal Corbion
- ・浙江海生物材料
- ・Weforyou group
- ・SynbraTechnologybv
- ・Feterro
- ・江西科院生物材料
- ・安徽豊原集団

バイオPET

- ・インドラマベンチャーズ
- ・遠東新世紀

バイオPE

- ・Braskem
- ・Lyondell Basell

バイオPP

- ・三井化学・SABIC

バイオPBS

- ・三菱ケミカル

PHA

- ・カネカ
- ・DANIMER SCIENTIFIC
- ・RWDC Industries
- ・天津国韻生物材料
- ・Bio-on
- ・POLYFERM CANADA
- ・SIRIM Bioplastics
- ・PHA industrial

PEF

- ・Avantium

参考 FDC A新規参入状況

iv. バイオプラ加工業者の動向

レジ袋

- ・大倉工業
- ・TJC
- ・凸版印刷/GSICレオス
- ・中川製袋化工
- ・福助工業

食品容器

- ・旭化成パックス
- ・エフピコ
- ・シーピー化成
- ・中央化学
- ・デンカポリマー
- ・リスパック

v. バイオプラスチックの今後について

付録1-1. 各国のバイオプラスチック協会のメンバーリスト

1. JBPA (日本バイオプラスチック協会)
2. European Bioplastics (欧州バイオプラスチック協会)
3. Nordi Bio、オーストラリア

付録1-2. 国際展示会で出店が見られた企業リスト

付録2. バイオプラスチック導入の現状と課題

付録3-1 バイオプラスチック業界の業界マップ

付録3-2 主な生分解性プラスチックと認証の関係